

皆様からの声を
まとめました！

参加利用者 事業者の 声

参加利用者



- プロジェクトを通して結果だけではなく、職員の方から連絡を受けたり、話をする機会が増えたことは良かったと思っています。
- 賞をいただけて、本人が喜んでいる姿をみることができ、それが一番。ありがとうございました。
- 長寿の時代、心身共に健康で生活する為にこのプロジェクトに大きな役割を感じた。もっと広まり、認知される事を願う。
- 現在、リハビリで入院中だが、退院後にはまた参加させてほしい。
- 本人の参加、氏名自署に感動した。
- 家族の希望になった。
- 日常生活に張り合いがあり、気を付けるようになりました。
- 元気になれるようなやりがいがあるようなものは、本人にも良くなる事が多いのでADLの向上にもつながると思う。
- 介護において、市、行政との一体感を市民が感じることができる取組であると思う。
- ほんの少しのかかわりでもご本人の意欲向上につながることを教えていただいた。ありがとうございました。
- 施設としてプロジェクトがあることで取組をしてくれるなら、継続してほしい。

参加事業者



- 職員へ ADL や IADL の維持・向上が重要であることや、
どう取り組めばそれにつなげていけるかを考えてもらう良い機会になった。
- 多職種で連携をとることで、本人の状態把握につながり、家族に対しても細かな説明が行えた。
- シールとキーホルダーを受賞したことを、利用しているデイサービスで発表した。他の利用者も「すごいね」等と言い、「私たちも頑張らなくては」と興味を示していた。本人も嬉しそうだった。
- プロジェクトを行っていることを意識することにより、家族も良くなるよう考えて行動している様子が見ええた。マイナス面はない。
- 身体的には、年齢やこれまでの ADL 状態などから、改善はなかなか難しいと思われ、ケアプランも維持のための社会参加を主に、無理のないものを継続していくことでしたので、その意味では達成できていたと思う。
- 歩行を自力でできるよう、家族を含め話し合いをした。もうそろそろ諦めかけていた墓参りも、この企画のおかげでまた実現できた、と本人・家族ともプラスに捉えている。

ご利用者の「したい」「やりたい」を実現できるよう、サポートします！